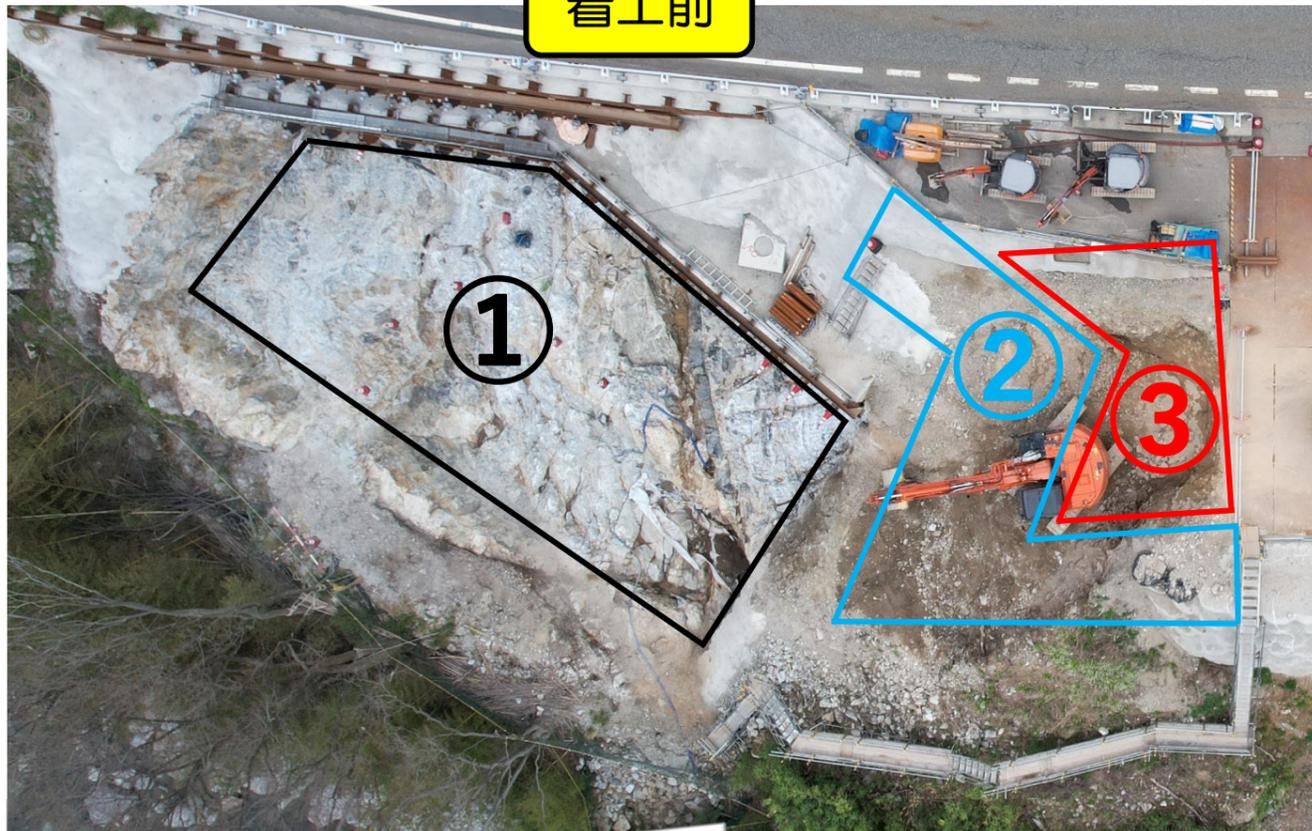


# 令和4年度41号新吉ヶ原橋橋梁下部工事ニュース

坂本土木株式会社  
着工～7月号

着工前



7月状況



①均しCo



現場内の気温が35℃を超える中での作業になったので、作業員も増員して、Co打設と均し作業を並行して進めていきました！

②モルタル吹付



巨大なクレーンを使わなくても作業が行えるようにクレーンヤードの拡幅を行いました！暴れまわるホースを自在に扱うノズルマンは筋肉ムキムキです！！

③As舗装



クレーンヤード拡幅の最後の作業がAs舗装です！アスファルトは到着した時は160℃ほどあり、現場内気温35℃とのWパンチにも耐えながら作業を行っています！！

現場からの一言

この工事は大雨や落石から、車や道路を守るために架けられる、橋の下部構造物を建設する工事です。

昨年の橋脚工事に引き続き、今年は橋脚を作っていきます。将来、皆様が安全に通行することができるよう一生懸命施工を進めていきます。

少しずつ橋の土台が完成していくのを楽しみにしててください。